

## 第8回BPMフォーラム2013

# 成長戦略実現に向けた プロセス改革の姿

2013.7.5 

10:30-18:20 (受付 10:00~)  
目黒雅叙園2F 華つどい、華しずか



**主催** 日本BPM協会 (<http://www.bpm-j.org>)

**共催** 株式会社ICSコンベンションデザイン

### 基調講演

- 基調講演1 — アサヒグループを成長・発展させる改革マインドとその浸透  
～ミドルマネジメントの改革能力をどう育むか～  
アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役 泉谷 直木 氏
- 基調講演2 — 政府が目指すIT活用のビジョンと、BPMによる改革アプローチ  
～成長戦略の基盤としての業務・システムの要件をどう実現するか～  
政府CIO補佐官 兼 経済産業省CIO補佐官 平本 健二 氏
- 基調講演3 — 石油資源開発が挑戦した業務プロセス進化のサイクル  
～情シスが仕掛けて現場と進めた業務改善の仕組み～  
株式会社 地球科学総合研究所 環境技術部長  
(元 石油資源開発株式会社 情報システム部長) 渡辺 賢一 氏  
石油資源開発株式会社 IT業務支援グループ長 プロジェクト・リーダー 藪根 正樹 氏

### 協賛企業

  
Design the next ICT style  
株式会社 クレオネットワークス

  
株式会社 日本能率協会 コンサルティング













### メディア協賛企業

ソフトバンク  
**ビジネス+IT**

# ご挨拶

平素より小会事業には格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、企業経営は漸く成長戦略の展開に舵を切れる状況となり、グローバル化を軸に成長市場開拓、国内ビジネスモデルの再構築など、企業革新に不断の取り組みが続いています。  
そのような環境の中、現在行政組織、金融・サービス、流通・製造業の経営者・CIOから注目されているビジネスプロセス改革手法がBPM\*です。  
BPMは経営・事業の目指す姿に向けたビジネスプロセスの進化をPDCAサイクルにより実現する改革アプローチです。  
またBPMN\*は、BPMの実践手法で、ビジネスプロセスを現場とIT部門が対話しながら可視化・設計するものです。この手法は、行政サービス・金融サービスなどで幅広く採用が進んでいます。  
今回で第8回となる「BPMフォーラム」では、ビジネスプロセス改革を成功させるための改革マインドのあり方、BPM/BPMNのアプローチによる先進事例、ソリューションを一気にご紹介いたします。  
成長戦略実現に向けて、リーダーシップを発揮されている経営幹部の方々のご参加をお待ちしております。

日本BPM協会 会長 秋山 守由

\*BPM: Business Process Management  
\*BPMN: Business Process Model and Notation (国際標準化団体OMGが策定)

# 開催概要

日時:	2013年7月5日(金)	後援(申請中):	経営情報学会、国際CIO学会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、 一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会、 公益社団法人企業情報化協会、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会、 ビジネスプラットフォーム革新協議会、 IIBA™(International Institute of Business Analysis)日本支部、バリューチェーンプロセス協議会
フォーラム/展示:	10:30 - 18:20 (受付10:00~)		
会場:	目黒雅叙園		
主催:	日本BPM協会		
	(http://www.bpm-j.org)		
共催:	株式会社ICSコンベンションデザイン		
		メディア協賛:	ソフトバンク クリエイティブ株式会社

# フォーラムプログラム

## ..... 基調講演 .....

10:30 - 10:40 **ご挨拶** 日本BPM協会 会長 秋山 守由

10:40 - 11:10 **基調報告** **ビジネスプロセスを進化させる改革アプローチ BPM/BPMNとは**  
**~その特長、進め方、取組動向~**  
日本BPM協会 理事 横川 省三

11:10 - 11:55 **基調講演 1**  
**アサヒグループを成長・発展させる改革マインドとその浸透**  
**~ミドルマネジメントの改革能力をどう育むか~**  


ビール事業を基軸に、現在1.5兆円の事業規模を有するアサヒグループは、飲料市場、食品市場、海外市場を成長領域に据へ、長期安定成長を図っている。泉谷社長は、グループのトップとして長期的企業価値の向上に向けて、成長戦略を描き、これを実現する経営のダイナミズムを生み出すために、ミドルの改革マインドを重視し、その浸透に精力を注ぎこんでいる。本講演では、泉谷社長ご本人が、経営の基本的な考え方、改革マインドを語る。さらに、これをミドルマネジメントが自らのものとし、改革をリードする役割に向けて成長するための様々な仕掛けを語る。

アサヒグループホールディングス株式会社  
代表取締役  
泉谷 直木 氏

ブレイク: 15分

12:10 - 12:55 **基調講演 2**  
**政府が目指すIT活用のビジョンと、BPMによる改革アプローチ**  
**~成長戦略の基盤としての業務・システムの要件をどう実現するか~**  


政府は、「世界最高水準のIT社会」構築に向けて取り組みを行っており、中でもオープンガバメント/オープンデータは、行政と社会の新しいあり方を作る取り組みとして注目されている。また、用語レベルでの相互運用性確保と、BPM/BPMNによる業務・システム最適化は、社会全体の柔軟性、即応性を高める取り組みとして注目されている。本講演では、政府および経済産業省でこれらのプロジェクトをリードしている平本氏が、「社会全体で、なぜ、どこに、どのようにBPM/BPMNを適用するのか」について語る。

政府CIO補佐官 兼 経済産業省CIO補佐官  
平本 健二 氏

12:55 - 13:55 **ランチョンセッション(30分間)** **顧客ロイヤルティを高めるEnd-to-Endのビジネスプロセスマネジメント実践事例**  
ビジネス環境がめまぐるしく変化の中で、競争力のあるオペレーションが求められています。効率性を向上させるためには、局所的なプロセスコントロールではなく、End-to-EndのBusiness Process Managementが必要です。本セッションでは、マニュアルワーク、非定型業務、社外パートナー業務も含めたEnd-to-EndのBPMの形を海外事例を交えてご紹介します。  
日本ティコソフトウェア株式会社 シニア ソリューション コンサルタント  
山田 裕一郎 氏

ブレイク: 30分 (レイアウト転換含む)

13:55 -  
14:45

**A-1 ITによる効率化の限界を打破！  
企業を成長させるアプローチとは？**

株式会社NTTデータイントラマート  
クラウド推進本部 執行役員 兼 本部長 田中 秀明 氏

「BPM基盤と既存システムとの連携は？」「内製化の推進と業務効率の向上を同時に寄与させるには？」本公演では、NTTデータイントラマートがワークフロー製品市場で蓄積した、企業の競争力を向上させるための方法を紹介します。その具体例としてintra-mart最新製品「IM-BIS (Business Integration Suite)」をご紹介しますながら、その具体例やトピックを解説します。

**B-1 キヤノン、JALグループ、日揮情報が導入した  
新発想のBPM手法とは**

株式会社クレオネットワークス  
取締役 ICTサービス事業部 事業部長 岩崎 英俊 氏

こんな手法があったのか！「紙伝票を含む出庫業務管理」「グループ企業をまたいだITデバイス手配業務・ITサービス管理業務」で導入された、新たなBPM手法が、優れた効果を上げ始めています。商談プロセス管理・購買プロセス管理など、あらゆる業務のプロセス管理をノンプログラミング(設定ベース)で実現。今後のBPMのあり方に解決の糸口を探している方に、クラウド型BPMS『BizOne/BizPlatform』と共にご紹介します。

ブレイク：15分

15:00 -  
15:50

**A-2 事例から学ぶBPMNを用いた  
業務プロセス改革実現の勘所**

ピースミール・テクノロジー株式会社  
代表取締役社長 林 浩一 氏

BPMNなどの業務プロセス記述を起点とし、システムによる業務改革の実現に至るまでには、押さえるべきポイントがいくつも存在する。見える化された業務プロセスを低コストのオープンソースで実現する技術とノウハウ等、これまでに手がけた製造、流通・サービス、公共等様々な業種でのアジャイル開発の経験と、現在進行中の札幌市の100億円超の大規模かつ複数工程での分割開発での適用事例から得られた勘所を紹介する。

**B-2 企業変革をリードするペガBPM  
—国内某大手保険会社のBPM活用戦略と展望—**

ペガジャパン株式会社  
シニアセールスコンサルタント 内山 雄太郎 氏

業界No.1評価をガートナー/フォレストラー両社より6年連続受賞するペガは、「Build for Change®」のコンセプトのもと、24x7のコンタクトセンター、空港業務、国際決済自動処理、保険引受業務等、日々変化し続ける大手企業の基幹業務を強力に支えています。本セッションでは、国内某大手保険会社におけるペガ活用事例と、ペガ最新リリースに凝縮した先進技術トレンドをご紹介します。

ブレイク & 展示コーナータイム：30分 (コーヒー付)

16:20 -  
17:10

**A-3 BPMから始まった管理間接部門の改革活動  
～成功のポイントと成果とこれからのについて～**

ヤマハ熊本プロダクツ株式会社  
管理部ボーダレス推進担当 兼 購買課課長 井上 勝基 氏  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
シニアコンサルタント 松本 賢治 氏

グローバルシェアNo.1を誇るヤマハのマリンエンジンを製造するヤマハ熊本プロダクツでは、BPMを基軸とした管理間接業務改革活動を開始して2年がたちます。昨年度のフォーラムでの発表時点では、情報システムも導入途中で、活動成果は出ていませんでした。今年の発表では、改めて管理間接改革の活動内容とその成果、これからの進め方等についてお話をさせていただきます。

**B-3 社内SNSがBPMにもたらす価値  
～円滑なコミュニケーションが業務を加速する～**

株式会社クエストラ  
執行役CMO 矢作 基 氏

近年、企業内でのコミュニケーションの形態として「社内SNS」が注目を集めています。Questetra では 2011年8月、世界に先駆けて社内SNS機能をクラウド型BPMに標準搭載しました。知識が集まる・人がつながる「社内SNS」と、業務の基盤である「BPMS」の融合は、「業務の品質・スピードの向上」や「チーム力UP!」といった効果をもたらしています。事例やデモを交えながら、社内SNSがBPMにもたらす価値をお伝えします。

ブレイク：20分

..... 基調講演 .....

17:30 -  
18:20

基調講演 3



株式会社 地球科学総合研究所  
環境技術部長  
(元 石油資源開発株式会社  
情報システム部長)  
渡辺 賢一 氏



石油資源開発株式会社  
IT業務支援グループ長  
プロジェクト・リーダー  
藪根 正樹 氏

**石油資源開発が挑戦した業務プロセス進化のサイクル  
～情シスが仕掛けて現場と進めた業務改善の仕組み～**

石油・天然ガスの開発・生産事業を行う石油資源開発は、事業領域を国内から海外へ、また環境・新技術投資を積極的に行っている。この事業の変化によって、社内業務改革が重要課題となる中、情報システム部門は、これに主体的に取り組む部門への変身に挑戦した。本講演では、これを仕掛けリードした、当時の情報システム部長の渡辺様が、組織としてIT活用力を高めるために、BPMという方法論を採用した経緯と、有効な適用対象の選択や、様々な関係者の思いを収斂するなどの、進め方の工夫について語る。また、実活動を推進した藪根様が、パイロットアプローチ、本番アプローチ、そして作り上げたBPMシステムの概要などのポイントを解説する。

**ソリューション展示・体験コーナー 10:30-18:20**

本コーナーでは、BPMプレーヤーである協賛企業各社様より、プロセス改革を推進するためのBPMソリューションとしての実践プログラムや、BPMシステムなどをご紹介します。BPMシステムとは、ビジネスプロセスをコンピュータ上で容易にモデリング(可視化)し、コスト、スピード、持ち時間などのシュミレーションを行い、可視化したビジネスプロセスから業務を行うアプリケーション

**BPM ソリューションのデモが見られます**

を迅速に生成するものです。BPMシステムにより、ビジネスプロセスに必要なシステム構築の時間・コストを小さくすることができます。また、既存のERP、パッケージソフトウェアとの連携したプロセス作りがスピーディに行えたり、業務チェックリスト、業務状況のモニタリング機能を装備しており、業務の有効性、効率化を強力に支援します。

〈 第8回BPMフォーラム2013申込書 〉  
お申込みはウェブサイトまたはFAXで

URL: [www.bpm-j-forum.org](http://www.bpm-j-forum.org) FAX: 03-3219-3628

(2名様以上でお申し込みの場合は、申込書をコピーしてお使いください)

会社名・事業所名

部署

役職

フリガナ

氏名

住所 〒

TEL

内線( )

Fax

Email

■ 参加費/1名様あたり (□にレ印)

区分	金額	
	1名様	2名様以上1名あたり
<input type="checkbox"/> 日本BPM協会会員	10,000 円	8,000 円
<input type="checkbox"/> 一般 (ユーザー企業)	12,000 円	10,000 円
<input type="checkbox"/> 一般 (ベンダー企業)	20,000 円	16,000 円
<input type="checkbox"/> 特別コードをお持ちの方	コード記入欄( )	

※ 上記価格はいずれも消費税込み  
 ※ 一般(ユーザー企業): BPM関連サービス、製品を利用する立場の企業・団体  
 ※ 一般(ベンダー企業): BPM関連サービス、製品を提供、販売する立場の会社 (ITベンダー、コンサルティング会社)

● お支払いについて

参加費が発生する方には後ほど請求書をお送りいたします。  
 ※ 参加費のお支払いの義務は、ウェブサイトまたはFAXにてご登録いただきました時点から発生いたしますので、予めご了承ください。

● キャンセル規定

止むを得ずキャンセルをする場合は必ずEmailまたはFAXにて登録事務局までご連絡ください。

※ 6月28日までにご連絡いただいた場合  
 参加費の50%  
 返金は、原則としてフォーラム終了後となりますので、予めご了承ください。  
 尚、返金時の振込み手数料は、返金額より差し引かせていただきます。

※ 6月29日以降にご連絡いただいた場合  
 参加費の100%(返金なし)  
 後日、フォーラム資料を送付いたします。

■ ご出席予定のプログラムにチェックをしてください (□にレ印)

10:30-10:40	<input type="checkbox"/> ご挨拶	
10:40-11:10	<input type="checkbox"/> 基調報告 日本BPM協会 理事 横川 省三	
11:10-11:55	<input type="checkbox"/> 基調講演1 アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役 泉谷 直木 氏	
12:10-12:55	<input type="checkbox"/> 基調講演2 政府CIO補佐官 兼 経済産業省CIO補佐官 平本 健二 氏	
13:55-14:45	<input type="checkbox"/> A-1 株式会社NTTデータインフラ	<input type="checkbox"/> B-1 株式会社クレオネットワークス
15:00-15:50	<input type="checkbox"/> A-2 ピースミール・テクノロジー株式会社	<input type="checkbox"/> B-2 ペガジャパン株式会社
16:20-17:10	<input type="checkbox"/> A-3 ヤマハ熊本プロダクツ株式会社 / 株式会社日本能率協会コンサルティング	<input type="checkbox"/> B-3 協賛セッション(調整中)
17:30-18:20	<input type="checkbox"/> 基調講演3 株式会社 地球科学総合研究所 環境技術部長(元 石油資源開発株式会社 情報システム部長) 渡辺 賢一 氏 / 石油資源開発株式会社 IT業務支援グループ長 プロジェクト・リーダー 藪根 正樹 氏	

■ 事務局へのご連絡

会場 目黒雅叙園 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1  
 TEL: 03-5434-3837

申込・登録に関するお問合わせ先

第8回BPMフォーラム2013事務局

株式会社ICSコンベンションデザイン内  
 〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18千代田ビル  
 TEL: 03-3219-3561 FAX: 03-3219-3628  
 Email: [bpmforum@ics-inc.co.jp](mailto:bpmforum@ics-inc.co.jp)



※目黒駅西口より3分

本フォーラムへのお申込みをもって、下記の件をご了承いただくものとさせていただきます。

- 日本BPM協会/第8回BPMフォーラム事務局は、本フォーラムで提供される情報・商品の正確性・完全性に細心の注意を払っておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。提供される情報・商品の利用は、参加者の責任において行われるものとします。本フォーラムで提供される情報・商品の利用、不利用によって生じた損害等について、一切の責任を負いません。
- 第8回BPMフォーラム2013お申込にあたり本フォーラムのお申込みにあたって、お客様の個人情報は厳重に管理いたします。本規約への同意をもって、下記の件をご了承いただくものとさせていただきます。
- お客様の個人情報は本フォーラム運営の為、また今後のお客様への各種ご案内の為に、お申込み及び本フォーラム受付、参加者アンケートにて収集いたします。
- お客様の個人情報は、日本BPM協会/第8回BPMフォーラム2013事務局(株式会社ICSコンベンションデザイン)で共有いたします。
- 日本BPM協会/株式会社ICSコンベンションデザインより、その後各種情報、セミナー、その他のご案内を送付させていただきます場合がございます。
- また、個人情報を基にフォーラムに協賛いたします企業より今後各種製品情報、商品、技術その他について電話、DM及びEメールにてご案内させていただきます場合がございます。そのため、協賛企業に対し、今後のお知らせに必要な参加登録者の個人情報を本フォーラム終了後に提供いたします。もし個人情報の提供に同意されない場合は参加申込フォームの事務局へのご連絡欄にその旨をご記入ください。
- お客様の個人情報の削除、訂正をご希望の場合は、以下までご連絡下さい。

【本フォーラムの個人情報に関する管理者】 〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目1番22号 日本能率協会ビル1階 株式会社日本能率協会コンサルティング内 日本BPM協会 理事 事務局長 横川 省三  
 TEL: 03-3434-3545 FAX: 03-3434-2963

【委託会社及び個人情報に関する管理者及び連絡先】 〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18千代田ビル 株式会社 ICSコンベンションデザイン 第3事業部部長 小島 規美江 TEL: 03-3219-3561 FAX: 03-3219-3628  
 第8回BPMフォーラム事務局(株式会社ICSコンベンションデザイン内) 〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18千代田ビル TEL: 03-3219-3561 FAX: 03-3219-3628 Email: [bpmforum@ics-inc.co.jp](mailto:bpmforum@ics-inc.co.jp)